

新生活？のご報告

第5期OB 細川 晋吾

「新生活」とは言っても生活自体はさほど変わっていませんが、1つ、ご報告がありまして。約2年半、お付き合いしていた方と結婚することになりました。学生時代、あれだけ「恋愛」に無縁だった人間が、6年の時を経て結婚するという事実には、誰でもない、私自身が驚いているところです。結婚の決断をした理由は、



ゴルフデビューをした著者（著者は右から2番目）

勿論、相手が一生一緒になるに相応しい人だと思ったからです。が、それ以外にも、結婚が仕事へのプラス効果にもなるだろうとも考えたためです。すなわち、「伴侶」という存在が1つの支えになるということ。私が属する「住友不動産」といえば、仕事がキツイなぞというイメージがあるかと思いますが、実際そうでした。そのような環境では特に、「支え」ていてくれる人が必要になる。弊社の社員の結婚年齢が早い（同期も8割方、結婚しています）のは、そのような事情があるのではと考えています。ともあれ、まだ「婚約」状態ですので、「新生活」という程ではありませんが、今年も色々と忙しくなりそうです。

現在は、「新規事業部」という所におりまして、文字通り、社内の新規プロジェクトの立ち上げを担当しています。浅くではありますが、ホテル事業、マンション営業、用地取得など様々な部署を担当していたので、私が社内の事業を包括的に知っていると思われるようで、当該部署に配置させられています。「売上100億・利益10億」の事業を立ち上げなければならず、そんなアイデアがあればとくに起業しているのに！と思いつながら、各業界の新聞、レポートを読み漁ったり、人に会ったりして何とかアイデアをひねり出そうとしているところです。

ところで、会社生活はもうじき7年目を迎えようとしています。最初の6年間は社会人としてのベースを固めようというコンセプトの1年でした。自己採点するならば60点くらいでしょうか。様々な分野の基本的な知識、スキルの習得に努めましたが、その分、「浅く広く」になってしまったと思います。ただし、これは仕様がなかったことでもあろうかと思っています。次の6年間では、自分はこの部分、分野、やり方で飯を食っていくんだというものを見つけたいと考えております。それらに集中して何らかの功績を残せればとも思います。今から6年後、34歳には、次の自己採点は80点が取れるようにしたいです。